

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月13日

上場会社名 株式会社グリムス 上場取引所 東
 コード番号 3150 URL <http://www.gremz.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中政臣
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 阿部嘉雄 TEL 03-5769-3500
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月16日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 機関投資家・アナリスト向け

百万円未満切捨て

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	3,273	7.1	285	201.4	301	212.4	171	512.1
27年3月期第2四半期	3,055	13.5	94	734.9	96	404.0	28	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 171百万円 (470.9%) 27年3月期第2四半期 30百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	44.93	44.56
27年3月期第2四半期	8.04	7.94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,048	2,222	54.9
27年3月期	4,044	2,106	52.1

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 2,222百万円 27年3月期 2,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,525	5.7	500	40.5	489	32.8	287	48.2	75.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	3,881,800株	27年3月期	3,881,800株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	60,422株	27年3月期	70,622株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	3,815,860株	27年3月期2Q	3,482,375株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続きを実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用情勢の改善、個人消費が堅調な動きを見せるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、一方で、世界的な景気減速懸念から国内経済の下押しリスクがある状況となっております。

このような経済状況の中、当社グループは、スマートハウスプロジェクト事業において、住宅用太陽光発電システムや蓄電池等のエネルギー関連商品の販売、メガソーラーの取得と稼働開始、エネルギーコストソリューション事業において、電力基本料金削減コンサルティング、LED照明の販売、電子ブレーカー既存顧客のリースアップに伴うリプレイス販売、及び電力料金の削減を目的とした電力の調達改善を行う代理購入サービスの新規開拓推進など、創エネルギー・省エネルギー・蓄エネルギーといったエネルギーに関連する様々な商品・サービスを提供し、電力自由化を見据えて積極的な事業展開を行ってまいりました。インキュベーション事業につきましては順調に販売を伸ばしており、着実に収益性を高めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高3,273百万円（前年同四半期比7.1%増）、営業利益285百万円（前年同四半期比201.4%増）、経常利益301百万円（前年同四半期比212.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益171百万円（前年同四半期比512.1%増）となりました。

各セグメントの業績は、以下のとおりであります。

[スマートハウスプロジェクト事業]

スマートハウスプロジェクト事業につきましては、主力商材である住宅用太陽光発電システムの販売に加え、前連結会計年度より推進してきた蓄電池の販売をさらに進めるとともに、両商材のセット販売を推進してまいりました。また、5月に完成・取得した群馬県嬭恋村の嬭恋鎌原立野メガソーラー発電所にて売電を開始するなど、積極的な事業展開を行ってまいりました。その結果、スマートハウスプロジェクト事業の売上高は1,714百万円（前年同四半期比1.5%減）、セグメント利益は93百万円（前年同四半期比25.0%減）となりました。

[エネルギーコストソリューション事業]

エネルギーコストソリューション事業につきましては、電力基本料金削減コンサルティングによる電子ブレーカー販売、LED照明の販売、電子ブレーカー既存顧客のリースアップに伴うリプレイス販売ともに好調に推移しております。また、前連結会計年度より開始した電力代理購入サービスの新規開拓についても堅調に推移しております。その結果、エネルギーコストソリューション事業の売上高は1,525百万円（前年同四半期比16.8%増）、セグメント利益は388百万円（前年同四半期比94.6%増）となりました。

[インキュベーション事業]

インキュベーション事業につきましては、Webサイトを利用した商品販売は毎月順調に受注を伸ばしております。その結果、インキュベーション事業の売上高は33百万円（前年同四半期比304.6%増）、セグメント損失は4百万円（前年同四半期は24百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は以下のとおりであります。

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は2,761百万円となり、前連結会計年度末に比べ252百万円減少いたしました。これは主に、商品が109百万円増加する一方で、現金及び預金が168百万円、売掛金が218百万円減少したことによるものです。固定資産は1,286百万円となり、前連結会計年度末に比べ257百万円増加いたしました。これは主に機械及び装置が493百万円、土地が119百万円増加する一方で、建設仮勘定が353百万円減少したことによるものです。

この結果、総資産は4,048百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,054百万円となり、前連結会計年度末に比べ38百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が45百万円増加する一方で、買掛金が25百万円、短期借入金が10百万円、1年内返済予定の長期借入金が11百万円、未払金が47百万円減少したことによるものです。固定負債は772百万円となり、前連結会計年度末に比べ72百万円減少いたしました。これは主に、資産除去債務が8百万円増加する一方で、長期借入金が78百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は1,826百万円となり、前連結会計年度末に比べ111百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は2,222百万円となり、前連結会計年度末に比べ115百万円増加いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益により171百万円増加する一方で、剰余金の配当により57百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,908,226	1,739,519
売掛金	763,005	544,475
商品	243,722	353,565
貯蔵品	—	379
繰延税金資産	37,386	37,664
その他	61,771	85,755
流動資産合計	3,014,112	2,761,359
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	98,608	104,297
機械及び装置(純額)	68,224	561,862
車両運搬具(純額)	15,888	13,838
工具、器具及び備品(純額)	64,909	73,219
土地	—	119,149
建設仮勘定	353,160	—
有形固定資産合計	600,791	872,368
無形固定資産	28,740	28,122
投資その他の資産		
投資有価証券	216,905	216,905
敷金及び保証金	164,089	151,882
その他	18,326	17,031
投資その他の資産合計	399,321	385,819
固定資産合計	1,028,852	1,286,310
繰延資産	1,566	1,276
資産合計	4,044,531	4,048,947
負債の部		
流動負債		
買掛金	329,079	303,325
短期借入金	10,000	—
1年内返済予定の長期借入金	348,922	337,792
未払金	303,342	255,750
未払法人税等	65,762	111,252
資産除去債務	1,792	—
その他	34,068	45,936
流動負債合計	1,092,967	1,054,056
固定負債		
長期借入金	807,756	728,960
資産除去債務	26,379	35,020
その他	11,305	8,909
固定負債合計	845,440	772,889
負債合計	1,938,407	1,826,946

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	599,249	599,249
資本剰余金	337,862	337,862
利益剰余金	1,197,395	1,309,171
自己株式	△28,382	△24,282
株主資本合計	2,106,123	2,222,000
純資産合計	2,106,123	2,222,000
負債純資産合計	4,044,531	4,048,947

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	3,055,321	3,273,078
売上原価	1,492,969	1,605,269
売上総利益	1,562,351	1,667,809
販売費及び一般管理費	1,467,557	1,382,086
営業利益	94,794	285,722
営業外収益		
受取利息	356	175
受取配当金	—	3,500
受取手数料	3,947	15,361
その他	1,828	1,891
営業外収益合計	6,132	20,929
営業外費用		
支払利息	3,266	3,467
租税公課	943	518
その他	111	904
営業外費用合計	4,321	4,890
経常利益	96,605	301,760
特別損失		
固定資産除却損	13,725	5,800
固定資産売却損	282	314
店舗閉鎖損失	6,703	939
減損損失	—	11,839
特別損失合計	20,711	18,894
税金等調整前四半期純利益	75,894	282,866
法人税、住民税及び事業税	24,079	109,283
法人税等調整額	21,785	2,148
法人税等合計	45,865	111,432
四半期純利益	30,029	171,434
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,024	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,005	171,434

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	30,029	171,434
四半期包括利益	30,029	171,434
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28,005	171,434
非支配株主に係る四半期包括利益	2,024	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	75,894	282,866
減価償却費	32,290	36,683
長期前払費用償却額	546	373
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△677	△625
受取利息及び受取配当金	△356	△3,675
支払利息	3,266	3,467
減損損失	—	11,839
固定資産除売却損	14,145	6,598
店舗閉鎖損失	6,703	939
売上債権の増減額 (△は増加)	55,276	218,530
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△27,085	△110,221
営業保証金の増減額 (△は増加)	△1,390	—
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△846	△23,450
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△8,838	1,657
仕入債務の増減額 (△は減少)	48,054	△25,754
未払金の増減額 (△は減少)	213	9,506
未払消費税等の増減額 (△は減少)	29,098	△56,993
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	7,705	10,819
その他	4,103	7,969
小計	238,105	370,532
利息及び配当金の受取額	143	3,670
利息の支払額	△3,187	△3,233
法人税等の支払額	△117,850	△66,710
法人税等の還付額	745	6,481
営業活動によるキャッシュ・フロー	117,956	310,740

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△121,984	△316,162
無形固定資産の取得による支出	△14,223	△5,135
資産除去債務の履行による支出	△7,457	△8,355
敷金及び保証金の差入による支出	△21,738	△769
敷金及び保証金の回収による収入	12,324	6,470
その他	△1,764	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△154,842	△323,962
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△100,000	△10,000
長期借入れによる収入	230,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△216,126	△189,926
ストックオプションの行使による収入	—	1,610
株式の発行による収入	420,900	—
配当金の支払額	△51,344	△57,167
財務活動によるキャッシュ・フロー	283,429	△155,483
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	246,542	△168,706
現金及び現金同等物の期首残高	1,677,179	1,908,226
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,923,722	1,739,519

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。